5月の園だより

令和 4 年 4 月 28 日 下 笠 保 育 園

爽やかに風薫る五月。木々の 緑も美しさを増したようです。 新年度がスタートして一ヶ月が 経ちました。新しい環境にも慣れ、周囲への興味・関心が出てき て行動範囲が広がり始めてきま した。今では、子どもたちの歓 声が園庭にひびき、子どもたち



の笑顔が日ごとに増えていく毎日です。そら組は畑の苗植え、お花

の水やり、チャーリー先生との英会話など、新しい事へのチャレンジで日々頑張っています。

子どもたちは集団生活の中でいろいろな発見・経験をしながら成長していきます。清々しい空気をおなか一杯吸い込んで伸び伸びと活動できるように配慮していきたいと思います。

また1年の内には「母の日」「父の日」「敬老の日」といった生活をともにする人々への感謝を表す日があります。5月8日は母の日ですが、この日に限らず、常に心から誰にでも『ありがとう』と伝えられる心を育てたいと思います。

今月の月標

【養護】一人ひとりの欲求を十分に満たし、情緒の安定を図る。

【教育】 春の自然に親しみながら、友達や保育士との関わりを深める。

I.5月の行事予定、誕生日おめでとう

行事予定	誕生日おめでとう
3日(火) 憲法記念日	《ももぐみ》
4日(水) みどりの日	くん
5日(木) こどもの日	くん
8日(日) 母の日	くん
9日(月) さつまいも <u>苗植え(空組)予備日</u> 11日(水)	
10日(火) 避難訓練、親子徒歩登園(空組)	《あかぐみ》
体力向上教室(空組)	さん
東部中校区引き渡し訓練	さん
13日(金) スクリーニング検査(空組)	
英会話(空組)	《きいぐみ》
子育てサークル「ふれんず」	さん
20日(金) 誕生会	くん
描画教室(空組)	くん
23日(月) 午睡開始(黄組、青組)	
26日(木) 栄養指導(3歳以上児)	《あおぐみ》
27日(金) 子育てサークル「ふれんず」	くん
30日(月)~6/3 個別懇談	さん
	くん
<6月の行事予定>	さん
※・・・・・の標記は保護者の参加を伴う行事です。	
新型コロナウイルス感染状況により予定が変更される場合が	《そらぐみ》
あります。	さん

○楽しみなゴールデンウィーク

連休はどうお過ごしですか?「あれもしたい」「あそこへも行きたい」と、ご家族で楽しい計画を立て

ておられると思います。子どもたちにとっても、楽しみな連休です。休みの間は、日常とは違うペースになりがちなので寝不足や疲れ過ぎ、食生活に気をつけて下さい。新型コロナウイルスの感染拡大も懸念されていますのでお気を付けください。子どもたちの体調を十分に考えた無理のない楽しい休日をお過ごしください。また、連休明けには登園を嫌がったり、一寸したことで泣いたり体調を崩しがちになります。お家の方々の励ましで元気に登園できるよう御協力をお願い致します。

Ⅱ、保護者の方々へのお知らせ・お願い

① 午睡が始まります

5月23日(月)より黄組・青組も午睡を始めます。敷布団・枕・バスタオル(又はタオルケット)の準備をお願いします。都合の良い日に園まで持参して下さい。なお、毎週末にはカバーやタオル類の洗濯と布団干しをお願いしますので、各自園まで取りに来て下さるようお願いします(金曜日の降園時でも結構です)。そして翌週の月曜日の朝には、カバー類をきちんとつけて、再び、園まで持参していただけますようお願いします。なお、空組の午睡は7月4日(月)から始まります。

② 交通安全について

登園・降園時の道に危険な場所はありませんか?道路に飛び出したりしていませんか?4月6日から15日の期間で春の全国交通安全運動が実施されましたが、道路の歩き方や自転車の乗り方、交通事故に遭わないために気をつけたいことを、お子さんと一緒に再度、確認してみて下さい。子どもの事故は、一寸目を放した間に起こります。親が子ども達のお手本なんですよね。注意をお願いします。

Ⅲ. 活動報告 トピックス「園外保育」



早戸神社の次は佐藤先生のお家に巣を作っているツバメを見に行きました。たくさんのツバメに子どもたちは大喜びでした。園に帰る途中、「お腹すいた〜」といろいろなところから聞こえてきて、待ちに待ったお弁当の時間はとても嬉しそうに食べていました。友達とお弁当を見せ合いっこして「私はこれ入ってる!」「好きなもの入れてくれた♡」とおうちの人に感謝しながら楽しむ姿もありました。これからも子ども達のキラキラ輝く笑顔を大切にし、素敵な思い出を増やしていきたいです。2日間お弁当ありがとうございました。(保育士 中澤)

Ⅳ. 健康メモ「午睡について」

午睡は、乳幼児における一日の必要睡眠量を、夜間の睡眠だけでなく日中の睡眠によって補うためのものです。睡眠の役割は心身の疲労回復にあります。長時間を集団で過ごす場合、午睡は一日の生活のメリハリとなり、また緊張状態からの解放にもなります。